

〔第28期〕

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

社会福祉法人勘翁慈温会

[第1号議案]

令和4年度社会福祉法人勘翁慈温会事業実施報告書

社会福祉法人勘翁慈温会は、平成7年7月26日法人設立認可以来、社会福祉法人勘翁慈温会の経営、管理指導を行い、令和5年3月31日をもって第28期の事業年度を終了することができました。

この間、茨城県当局及びつくばをはじめ近隣市町村の各自治体、各福祉関係諸団体等のご指導ご協力を賜りましたことに対して感謝の意を表します。

第29期事業についても、施設一丸となって努力してまいります。

1. 法 人 名 社会福祉法人 勘翁慈温会
所 在 地 茨城県つくば市吉瀬字神送1017-1
設立認可年月日 平成7年7月26日
2. 代 表 者 理事長 藤澤 廣子
3. 役 員 名 簿 別紙1のとおり (令和5年3月31日)
4. 事 業
 - (1) 第一種社会福祉事業
 - (イ) 老人ホーム(勘翁記念ホームつくばの杜)設置経営
 - (ロ) 軽費老人ホームケアハウス(勘翁記念ホームつくばの杜)設置経営
 - (2) 第二種社会福祉事業
 - (イ) 老人デイサービス事業(勘翁記念ホームつくばの杜)
 - (ロ) 老人短期入所事業(勘翁記念ホームつくばの杜)
 - (ハ) 老人居宅介護等事業(勘翁記念ホームつくばの杜)
 - (3) 公益を目的とする事業
居宅介護支援事業
5. 登 記 事 項
 - 令和4年度資産の登記
 - 令和5年6月下旬を予定(評議員会終了後)

6. 役員会等の開催状況

第1回・第2回理事会及び評議員会は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当施設での開催を中止とした。理事会は理事全員に提案書、監事全員に提案事項につき決議省略の異議の確認依頼書を発した。理事全員から同意書を得、監事全員から確認書を得て書面決議となった。評議員会は評議員全員に提案書を発した。評議員全員から同意を得て書面決議となった。

第3回理事会と第3回評議員会は、新型コロナウイルス感染症が減少したため、施設において対面による会議を開催した。

(1) 第1回理事会

①理事会の決議があったものとみなされた日

令和4年6月9日

②決議事項

第1号議案 令和3年度事業報告の承認について

第2号議案 令和3年度決算の承認について

令和3年度監査報告

第3号議案 運営資金の借入（水戸信用金庫）の承認について

第4号議案 定時評議員会の招集事項について

(2) 第1回評議員会

①評議員会の決議があったものとみなされた日

令和4年6月21日

②決議事項

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度決算の承認について

令和3年度監査報告

第3号議案 運営資金の借入（水戸信用金庫）の承認について

(3) 第2回理事会

①理事会の決議があったものとみなされた日

令和4年12月12日

②決議事項

第1号議案 法人並びに各事業所の令和4年度補正予算について

①法人補正予算

②特別養護老人ホームつくばの杜補正予算

③つくばの杜指定短期入所生活介護事業補正予算

- ④つくばの杜指定通所介護事業補正予算
 - ⑤ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜補正予算
 - ⑥つくばの杜指定居宅介護支援事業補正予算
- 第2号議案 水戸信用金庫融資資金のための当座貸越更新契約及び借入について
(新型コロナウイルス対策資金、光熱水費、燃料費、食材費等の高騰、賞与資金)
- 第3号議案 評議員会の招集について

(4) 第2回評議員会

- ①評議員会の決議があったものとみなされた日

令和4年12月21日

- ②決議事項

第1号議案 法人並びに各事業所の令和4年度補正予算について

- ①法人補正予算
- ②特別養護老人ホームつくばの杜補正予算
- ③つくばの杜指定短期入所生活介護事業補正予算
- ④つくばの杜指定通所介護事業補正予算
- ⑤ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜補正予算
- ⑥つくばの杜指定居宅介護支援事業補正予算

第2号議案 水戸信用金庫融資資金のための当座貸越更新契約及び借入について
(新型コロナウイルス対策資金、光熱水費、燃料費、食材費等の高騰、賞与資金)

(5) 第3回理事会

- ①開催日時

令和5年3月9日 13時30分～15時10分

- ②決議事項

- 第1号議案 令和5年度社会福祉法人勘翁慈温会事業計画
- 第2号議案 令和5年度特別養護老人ホームつくばの杜事業計画
- 第3号議案 令和5年度つくばの杜指定短期入所生活介護事業所事業計画
- 第4号議案 令和5年度つくばの杜指定通所介護事業所事業計画
- 第5号議案 令和5年度ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜事業計画
- 第6号議案 令和5年度つくばの杜指定居宅介護支援事業所事業計画
- 第7号議案 令和5年度社会福祉法人勘翁慈温会歳入歳出予算
- 第8号議案 令和5年度特別養護老人ホームつくばの杜歳入歳出予算
- 第9号議案 令和5年度つくばの杜指定短期入所生活介護事業所歳入歳出予算

- 第 10 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定通所介護事業所歳入歳出予算
- 第 11 号議案 令和 5 年度ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜歳入歳出予算
- 第 12 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定居宅介護支援事業所歳入歳出予算
- 第 13 号議案 エアコン設備並びに介護ソフトの更新について
- 第 14 号議案 第 13 号議案に係る銀行借入れについて
- 第 15 号議案 令和 4 年度第 3 回評議員会 開催日時・議案等について
- 第 16 号議案 その他

(6) 第 3 回評議員会

①開催日時

令和 5 年 3 月 24 日 13 時 30 分～14 時 50 分

②決議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度社会福祉法人勘翁慈温会事業計画
- 第 2 号議案 令和 5 年度特別養護老人ホームつくばの杜事業計画
- 第 3 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定短期入所生活介護事業所事業計画
- 第 4 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定通所介護事業所事業計画
- 第 5 号議案 令和 5 年度ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜事業計画
- 第 6 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定居宅介護支援事業所事業計画
- 第 7 号議案 令和 5 年度社会福祉法人勘翁慈温会歳入歳出予算
- 第 8 号議案 令和 5 年度特別養護老人ホームつくばの杜歳入歳出予算
- 第 9 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定短期入所生活介護事業所歳入歳出予算
- 第 10 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定通所介護事業所歳入歳出予算
- 第 11 号議案 令和 5 年度ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜歳入歳出予算
- 第 12 号議案 令和 5 年度つくばの杜指定居宅介護支援事業所歳入歳出予算
- 第 13 号議案 エアコン設備並びに介護ソフトの更新について
- 第 14 号議案 第 13 号議案に係る銀行借入れについて
- 第 15 号議案 その他

7. 令和 4 年度修繕関係

(1) 管理部門 2 系統のエアコン更新工事

7, 590, 000 円

(2) 車両購入 (デイサービスにて使用)

1, 775, 000 円 (補助額 1, 125, 000 円)

(3) 食洗機更新契約・冷凍ストッカー 1, 936, 800 円

(4) AED 更新契約 330, 000 円

8. 借入金の返済状況

(1) 設備資金借入金 エアコン更新工事支払い金として

① 借入先 水戸信用金庫

契約日 平成28年9月30日 (年利 1.85 % 期限10年)
金額 24,600,000円

② 本年度既償還額

元金 2,460,000円
利息 183,931円
合計 2,643,931円

③ 令和4年度期末残高 (元金)

8,610,000円

(2) 運転資金借入金

① 借入先 筑波銀行

契約日 平成29年1月25日 (年利 1.875 % 期限7年)
金額 20,000,000円

② 本年度既償還額

元金 2,880,000円
利息 66,909円
合計 2,946,909円

③ 令和4年度期末残高 (元金)

2,240,000円

(3) 運転資金借入金

① 借入先 水戸信用金庫

契約日 平成30年3月29日 (年利 2.85% 期限7年)
金額 15,000,000円

② 本年度既償還額

元金 2,148,000円
利息 154,564円
合計 2,302,564円

③ 令和4年度期末残高 (元金)

4,260,000円

(4) 運転資金借入金

① 借入先 日本政策金融公庫

契約日	平成 30 年 4 月 10 日 (年利 0.91% 期限 7 年)
金額	15,000,000 円
② 本年度既償還額	
元金	2,220,000 円
利息	49,714 円
合計	2,269,714 円
③ 令和 4 年度期末残高 (元金)	
	4,255,000 円

9. 事業の実施状況の概要

「人間としての尊厳を重視した介護」「自立支援」「良質な介護サービス」「安心・安全の確保」「地域に信頼される施設」という経営理念を基本としつつ、施設での生活が生き生きとしたものであり、生き甲斐が持てるようなサービスの提供を行ってきた。また、地域から信頼され、施設に対する期待に応えることができるよう、行政・医療等の関係機関との連携を強化し、より質の高いサービスの提供に努めてきた。ご利用者及びご家族の要望を満たすことができるよう、介護知識と技術の向上のための研修や勉強会等の職員教育を実施した。

福祉事業経営において重要なことである法令遵守（コンプライアンス）、リスクマネジメント、苦情対応について、全職員が一丸となって取り組み、利用者本位のサービスの提供と健全な事業の経営を進めてきた。

(1) 業務のマニュアル化、標準化の推進、介護サービス計画の周知徹底

業務やサービスの水準を高めるために策定した各種マニュアルを施設内研修や勉強会で活用するとともに、全職員への周知徹底を図った。マニュアルについては現状に合わせて見直しを行い、統一された介護サービスの提供に努めた。また、利用者に対し作成された個別介護サービス計画（ケアプラン）に基づいた介護を実施した。

(2) リスクマネジメントの取り組み

介護事故、ヒヤリハット報告を徹底させた。事故発生の際は迅速に対処し、事故の対策会議を開いて職員間の情報の伝達及び共有を徹底させるとともに、再発の防止に努めた。今年度の事故件数は昨年と比べて変化がなかった。しかし事故をできるだけゼロに近づけるように、利用者の行動パターンを理解し介護者が利用者の危険度を把握できるように観察の強化を図った。また、センサーマット・離床センサーなどの装置を使用して安全な介護に努めた。（別紙：過去 5 年間の介護事故、ヒヤリハット発生状況）

(3) 健康管理、感染予防の取り組み

入所者及び職員は定期健康診断・インフルエンザの予防接種を実施し、疾病の予防・早期発見・感染予防に努めた。外来者には手指消毒・マスク着用・検温・入館時間診票の記入を依頼した。職員も同様の感染症対策をした上で入館し業務に就いた。昨年1月頃よりオミクロン株の新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、第6波・第7波・第8波と次々と感染拡大の渦中にある状況となった。デイサービス・ショートステイ利用者には、施設内に新型コロナウイルスを持ちこまないよう利用日の体温測定、熱発時の利用中止の協力依頼を行った。職員には不要不急の外出の自粛・マスク着用・手洗い・消毒の徹底・施設内換気等の注意喚起を行った。

利用者及び職員は、新型コロナ予防ワクチンを接種した。第4回目ワクチン令和4年7月11日・第5回目ワクチン令和4年12月12日に接種した。職員または家族に異変が生じた場合は速やかに、施設に連絡を入れて指示を仰ぎ、抗原検査・病院受診・PCR検査等を実施し、感染者が出現しないよう対策をとった。

また、流行に伴い再びご家族の面会を中止することとなった。しかしながら、令和4年11月10日から特養・デイサービスにおいて、新型コロナウイルス感染症が発生し、施設内に感染が拡大してしまった。ショートステイは受け入れ停止・デイサービスは営業を停止した。さらに、ケアハウスにも感染者が発生し入居者の外出・デイサービスの利用を中止した。特養では2回・デイサービス1回・ケアハウス1回感染拡大し、令和5年1月13日で終息した。職員不足という混乱の中であったが、ゾーニング及び居室移動等に関しては、今後の検討課題となった。

(4) 看取り介護の取り組み

一般病院の在院日数の短縮と療養型施設での高額負担等の理由や住み慣れた場所で人生の最後の時を過ごしたいという入所者や家族の希望によって、特別養護老人ホームにおいて看取り介護を実践している。当施設において作成した看取り介護の指針に従って、看護職員の24時間連絡体制、看取り介護のための個室の確保、医師との連携、家族への説明と同意を得る等の看取り体制を整えており、本人及び家族の意志を何度も十分に確認しながら看取り介護を実践してきた。看護・介護職員は統一された看取り介護ができるよう、看取りに関する研修・会議を実施した。年々重度の入所者を受け入れるようになり、介護と医療の連携を強化するための外部研修及び内部研修を全ての介護・看護職員に行った。令和4年度の看取り介護の実施者は16人であった。

(5) 利用者及び家族の意向調査・満足度調査を実施

利用者や家族を対象に食事内容・レクリエーション・職員の態度・体調配慮・緊急時対応等についてアンケートを実施。結果を検討し利用者の満足度が高められ、より質の高い生活ができるよう支援した。

(6) 実習生体験学習・ボランティアの受け入れ

新型コロナ感染症が流行する以前は各事業において実習生を積極的に受け入れてきたが、今年度も新型コロナウイルス感染症流行のため、実習生（看護学校等）や介護体験の高校生・大学生等は受け入れることが出来なかった。ボランティアの活動として館外の草取り・庭掃き等は実施した。入所者が心待ちにしている芸能・レクリエーション等のボランティアは感染予防の観点から受け入れ中止とした。

(7) 防災対策

令和4年度の消防訓練は新型コロナウイルス感染拡大状況がくりかえされているため、外来者との接触を避けるため職員と消防設備管理者で訓練を実施した。また、消防設備点検の実施・備蓄食品の確認及び補充を行った。

(8) 介護職員処遇改善加算・特定処遇改善加算・処遇改善支援補助金・ベースアップ等支援加算制度の活用

人材不足が深刻な介護職員の待遇改善を図る目的で創設された制度である。介護報酬の加算として給付されるので、金額は利用率により変動する。全職員にこの事業の趣旨について周知した上で、対象の職員には給与・賞与にて支給した。

令和4年度 処遇改善加算額 年額 ￥16,960,363

令和4年度 特定処遇改善加算額 年額 ￥5,374,258

特定処遇改善加算の配分方法

A 経験・技能のある介護職員

B その他の介護職員

C 介護職以外の職員

A・B・Cへの配分方法は 2:1:0.5

また対象外の事業所職員（居宅介護支援事業所・ケアハウス）及び年収の多い職員へも少額支給とした。

令和4年度 処遇改善支援補助金額 年額 ￥2,149,987

令和4年度 ベースアップ等支援加算額 年額 ￥1,571,850

(9) 社会貢献活動

生活困窮者の利用料減免や、デイサービスの無料体験、ケアハウス2人部屋1人利用の減額等を実施した。市から派遣される介護相談員は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い受入中止とした。実習生の受入・敬老会・バザー・地域交流会等は入所者と外部との接触を避けるため開催を見送った。

10. 各施設・各事業の利用状況の概要

(1) 特別養護老人ホーム

年間の稼働率が96.6%（3年度98.8%）、1日平均48.3名が在所という状況であった。

(2) 短期入所生活介護事業

1日平均11.8名（3年度14.4名）となり、年間の稼働率が65.3%（3年度79.8%）の稼働率であった。

(3) デイサービス

年間の稼働率が41.4%（3年度48.4%）となり、1日の稼働は7.4名（3年度8.7名）であった。今年度も、喜ばれるサービスを提供し、施設内及び他居宅事業所ケアマネージャーと連携し、利用者を増やすよう努める。

(4) 居宅介護支援事業所

介護給付管理が1,859ケース（3年度1,703ケース）となり156ケースの増加となった。予防給付管理は、599ケース（3年度583ケース）となり16ケースの増加となった。

(5) ケアハウス

令和4年度は2名の入所、3名の退所があり、年度末の空床状況は2床となった。平均稼働率は、84%（3年度は77%）となり、1日平均は、17.6名（3年度は16.1名）であった。今年度も、満床を目標に市役所等に出向き、営業活動をしていきたい。

11. 令和4年度消防訓練実施状況

日時	訓練目的	参加人数	備考
8/30	消火訓練（水消火器） 避難訓練（徒手搬送）	10名	消防設備点検実施（9/20）
2/22	通報訓練・消火訓練（水消火器）	10名	消防設備点検実施（2/22）

令和4年度の消防訓練は新型コロナウイルス感染拡大状況が繰り返されていたので、外来者との接触を避けるため、職員と消防設備管理業者で訓練を実施した。

1 2. 各事業所の苦情件数

(1) 特別養護老人ホーム（介護福祉施設及び短期入所事業）

件数	内容
0	

(2) デイサービス

件数	内容
1	送迎の体制についての苦情 ⇒ 生活相談員から施設長に相談し対応する。

(3) ケアハウス

件数	内容
1	透析を受けに通院されている入居者がケアハウス集団生活としてのルールを守れず、自分勝手な生活ぶりのため、度々注意をしていたが職員から退去もありうると言われたと言うことで、家族が透析を実施している別の施設を探し退去の申し出をされた。その際、透析日の昼食代返金の件、及び前月に支払うべき前払い金は必要なしと要求があった。 ⇒ これまでも、退居希望日以降は全額返金となっている。透析日の昼食代は、さかのぼって返金とすることで謝罪をした。また、退居希望日までの管理費・事務費・生活費は支払って頂くことで納得していただいた。

(4) 居宅介護支援事業所

件数	内容
0	

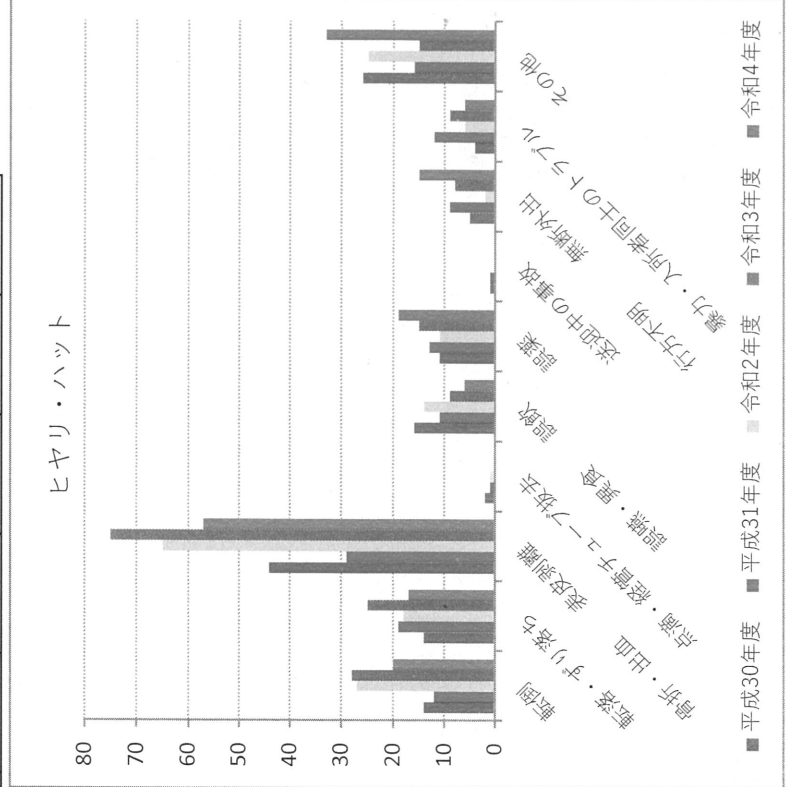
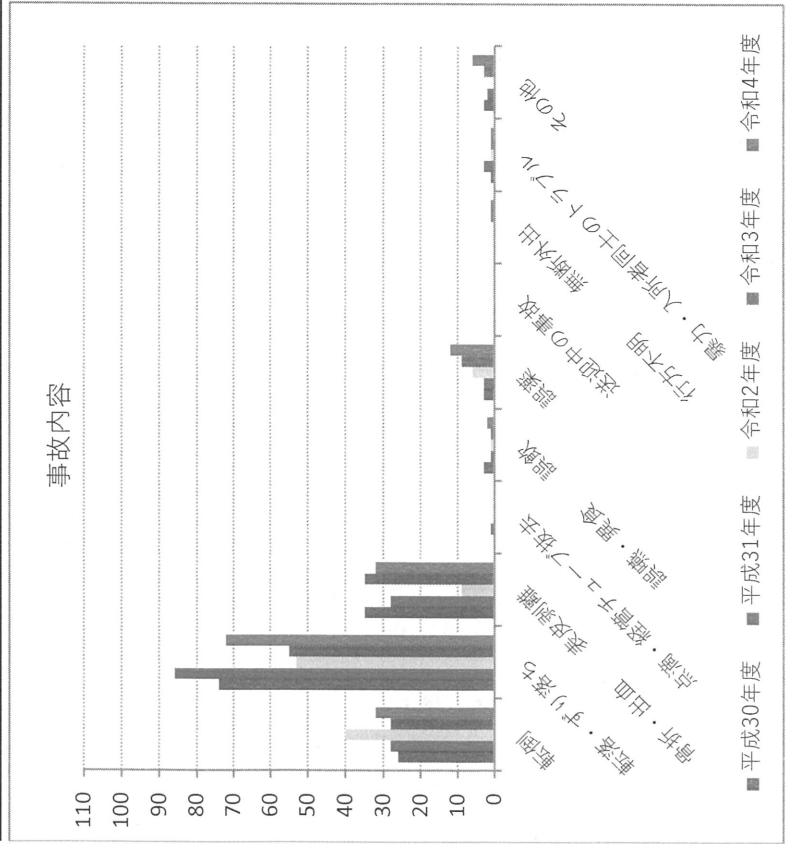
(別紙) 令和4年度事故・ヒヤリハット発生状況 5か年比較

1. 事故内容

転倒	転落・ずり落ち	骨折・出血・表皮剥離	点滴・経管チューブ抜去	誤嚥・異食・飲	誤薬	送迎中の事故	行方不明・無断外出	暴力・入所者同士のトラブル	その他	合計
平成30年度	26	74	35	0	3	3	0	0	1	145
平成31年度	28	86	28	1	3	3	0	0	3	152
令和2年度	40	53	9	0	6	6	0	1	0	110
令和3年度	28	55	35	0	9	9	1	1	3	133
令和4年度	32	72	32	0	12	12	1	1	6	158

2. ヒヤリ・ハット

転倒	転落・ずり落ち	骨折・出血・表皮剥離	点滴・経管チューブ抜去	誤嚥・異食・飲	誤薬	送迎中の事故	行方不明・無断外出	暴力・入所者同士のトラブル	その他	合計
平成30年度	14	44	2	16	11	1	5	4	26	137
平成31年度	12	29	1	11	13	1	9	12	16	123
令和2年度	27	65	1	14	11	0	2	6	25	169
令和3年度	28	75	0	9	15	0	8	9	15	184
令和4年度	20	57	0	6	19	0	15	6	33	173



〔第27期〕

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

特別養護老人ホームつくばの杜
短期入所生活介護つくばの杜

令和4年度特別養護老人ホームつくばの杜事業実施報告書

1. 介護老人福祉施設事業について

入所者一人ひとりの人間としての尊厳を保ち、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を送ることができるように、介護サービス計画を基に、日々の介護サービスを迅速かつ的確に提供した。

2. 活動概要

(1) 入所者の自立の向上と生きがい支援

生活面では、個別処遇を充実させるために、介護支援専門員等との個別面談を随時行い、入所者や家族の意見を反映させたケアプランを作成した。作成したケアプランから、自由でいきいきとした入所生活が可能となるよう、入所者個々の状態に合った生活援助や生活リハビリを提供した。

食事面では、家庭の味を基本として、四季の行事に応じた行事食を提供した。その他、栄養ケアマネジメント会議を開催し、残渣チェック及び個人摂取状況等により食事内容に充実を図り、入所者の満足度の向上に努めた。

(2) 重度化における個別ケアと看取り介護の実践

生活し慣れた特別養護老人ホームで、人生の最後を過ごしたいという利用者や家族の希望に応えられるように、看取り介護指針に基づき、看護職員の24時間の連絡体制・看取り介護のための個室の確保・医師との連携・家族とのカンファレンス、職員の勉強会等を実施した。令和4年度の看取り介護の実施者は16名であった。

(3) 認知症介護の取り組み

認知症老人への正しい知識を得るために研修会へ参加した。

また、認知症老人への適切な介護サービスが行われるよう、利用者の状況をよく観察し、認知症の利用者が集団の中で孤立しないようカンファレンスを実施し、職員の間が離れないような体制で取り組んだ。無資格採用の介護職員の場合、認知症基礎研修の受講が義務づけられたため、2名受講した。

(4) 接遇・処遇改善の取り組み

定期的にリーダー会議や全体会議を実施し、施設職員の資質向上を図ると共に、業務上の問題点や課題の把握により、接遇や処遇の改善に取り組んだ。

(5) 身体拘束廃止及び虐待防止の取り組み

身体拘束廃止等の適正化を図るため、身体拘束廃止委員会を毎月1回実施し、身体拘束ゼロを目標に介護上の工夫に努めた。虐待防止の取り組みとしては、利用者の尊厳のある生活を守るため、不適切なケアを行うことのないよう、カンファレンスや研修を実施した。

(6) 介護事故防止

事故発生時には速やかに会議を実施し、原因究明を行い再発防止のため、情報の共有を図った。介護事故を予防・回避するため、事故報告書やヒヤリハットをもとに、事故の状況の把握・原因の究明・介護や援助方法等について検討した。

また、3ヶ月に1回程度リスクマネジメント委員会による事例検討会議を行い、事故の再発防止や職員意識の改善に努めた。

(7) その他

7. 健康管理

医療面では、嘱託医と綿密な連携をとりながら入所者の健康管理を図るために、疾病予防・病状変化の早期発見に努め、悪化を防止し迅速な対応ができた。

また、入所者健康診断やインフルエンザの予防接種など、年間を通じて定期的な健康診断を受けられる機会を提供するとともに診断データをもとに嘱託医と連携をとり、適切な医療の提供を行った。新型コロナ感染対策として入所者及び職員は、ワクチン接種を実施した。【令和4年7月11日（第4回目）・令和4年12月12日（第5回目）】

4. 衛生管理

インフルエンザ・新型コロナウイルス等の施設内感染防止対策として、館内の清掃・消毒・換気・手洗い・手指消毒・毎食後の口腔ケア及びうがい等を徹底して実施した。職員には出勤・退勤時の体温測定・不要不急の外出自粛・日々の行動記録記入等、徹底させた。また、感染症委員会を随時開催し県内・市内の発生状況及び国や県からの情報の共有を図って、感染拡大の現状を確認した。職員の危機意識を高めウイルスの侵入防止に努めた。また、マスク・グローブ・防護服・消毒液等、感染防止衛生用品の補充を行い非常時に備えた。県内感染拡大が続いているため、職員の身辺に濃厚接触者が出現した場合は速やかに、施設に連絡し指示を仰ぎ、抗原検査実施・自宅待機等で施設にウイルスを持ち込まない対策をとった。職員には県から支給された抗原検査を3ヶ月間（令和4年12月1日～令和5年3月13日まで）継続して実施し感染予防に努めた。しかしながら令和4年11月10日～11月24日まで第1回目クラスターとなり入所者（短期含む）23人、職員4人が感染した。

また、令和4年12月19日～令和5年1月3日まで第2回目クラスターとなり入

所者（短期含む）25人、職員10人が感染した。令和5年1月13日で終息した。

職員も感染したことにより、職員不足になり介護対応に苦慮した。今後、ゾーニング及び居室移動等に関しては検討すべき課題となった。

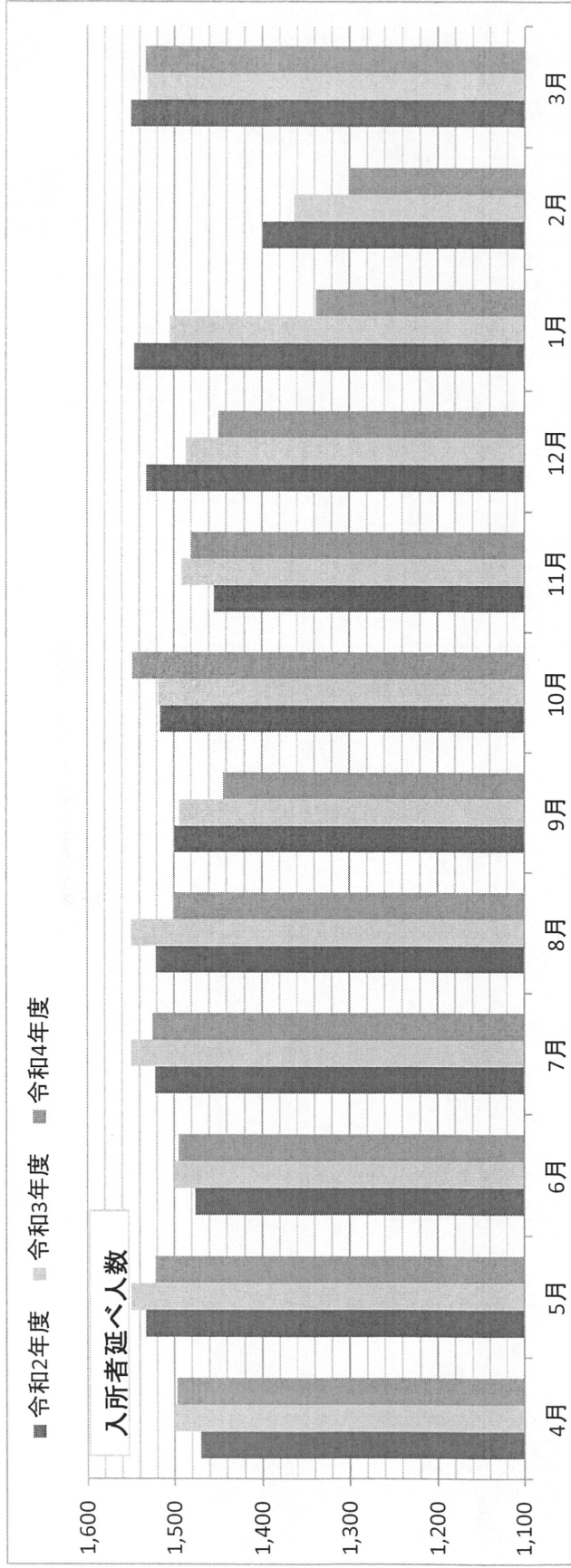
ウ.安全管理

入所者の生命と財産を守るために職員に対して防災管理の徹底を図るとともに、消防計画の周知徹底及び防災避難誘導體制の確認等防災意識の高揚に努めた。令和4年度の消防訓練は新型コロナウイルス感染拡大状況が繰り返されているため、外来者との接触を極力避けるため令和4年8月30日・令和5年2月22日の年2回とも職員と消防設備管理業者で行った。通報訓練・避難訓練・消火訓練を実施した。また、消防業者による消防設備点検も実施した。

〔第3号議案〕

令和4年度つくばの杜指定短期入所生活介護事業実施報告書

居宅介護支援事業所等との連携強化を図り、在宅における介護者の負担軽減と事業利用率の向上に努めた。



入所者
延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	1,470	1,533	1,476	1,522	1,521	1,500	1,516	1,454	1,532	1,546	1,400	1,550	18,020
令和3年度	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,494	1,518	1,491	1,486	1,505	1,364	1,531	18,039
令和4年度	1,497	1,522	1,495	1,525	1,501	1,444	1,548	1,480	1,449	1,338	1,301	1,533	17,633

利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	98.0%	98.9%	98.4%	98.2%	98.1%	100.0%	97.8%	96.9%	98.8%	99.7%	100.0%	100.0%	98.7%
令和3年度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.6%	97.9%	99.4%	95.9%	97.1%	97.4%	98.8%	98.8%
令和4年度	99.8%	98.2%	99.7%	98.4%	96.8%	96.3%	99.9%	98.7%	93.5%	86.3%	92.9%	98.9%	96.6%

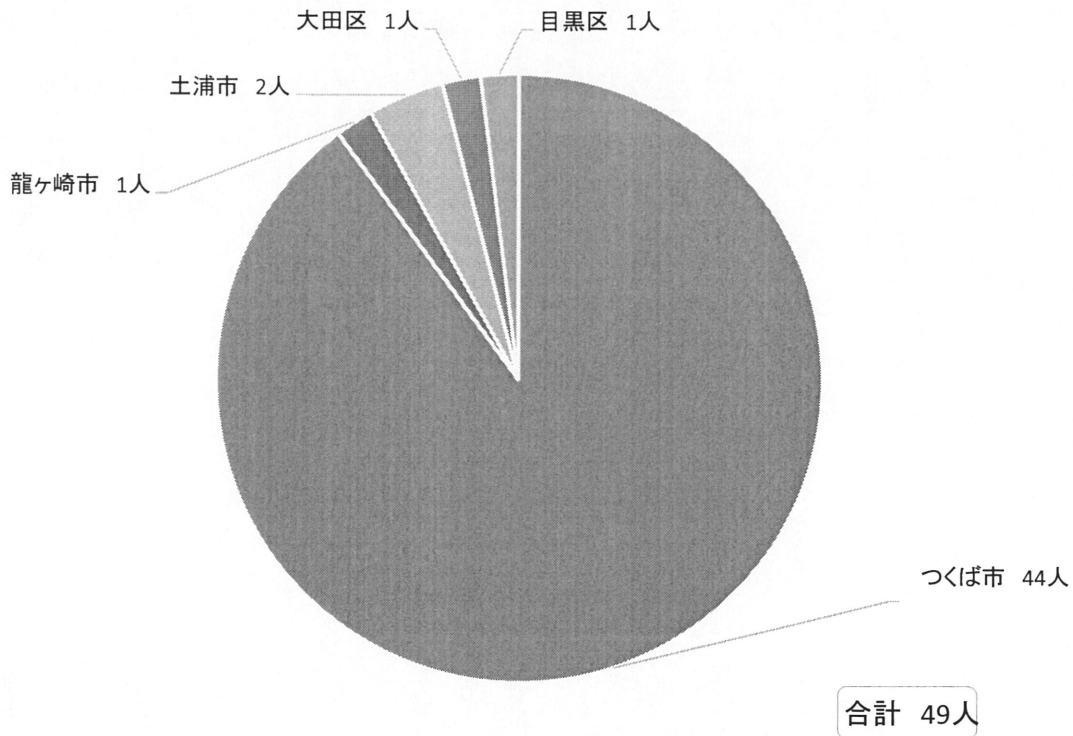
R4上半期 98.2%

1日平均利用人数

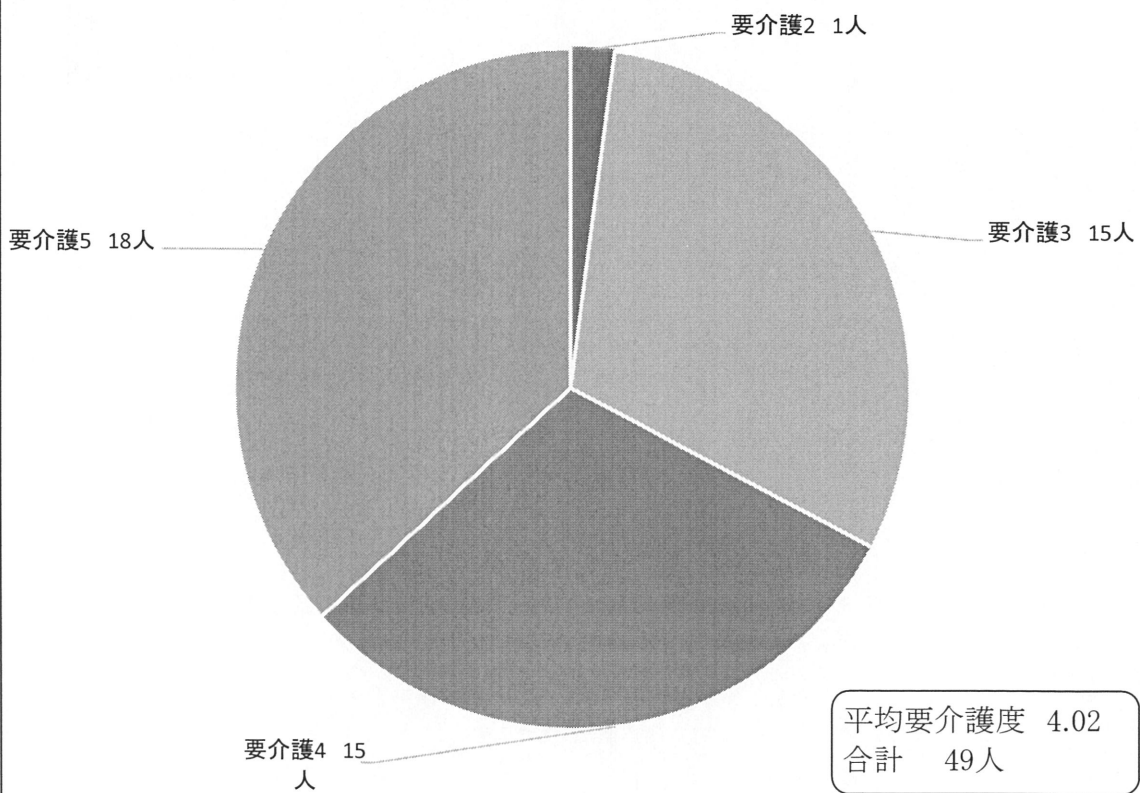
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	49.0	49.5	49.2	49.1	49.1	50.0	48.9	48.5	49.4	49.9	50.0	50.0	49.4
令和3年度	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	49.8	49.0	49.7	47.9	48.5	48.7	49.4	49.4
令和4年度	49.9	49.1	49.8	49.2	48.4	48.1	49.9	49.3	46.7	43.2	46.5	49.5	48.3

R4上半期 49.1

入所前住所地状況(令和5年3月31日現在)

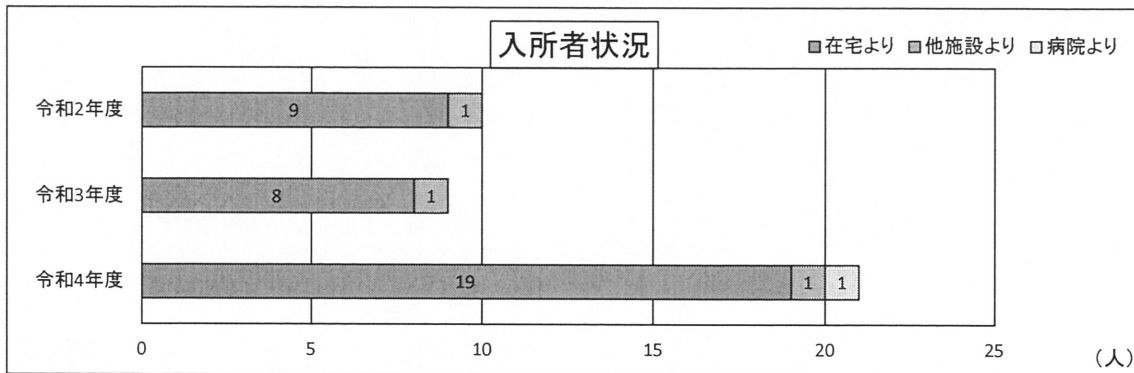


要介護度別入所状況(令和5年3月31日現在)



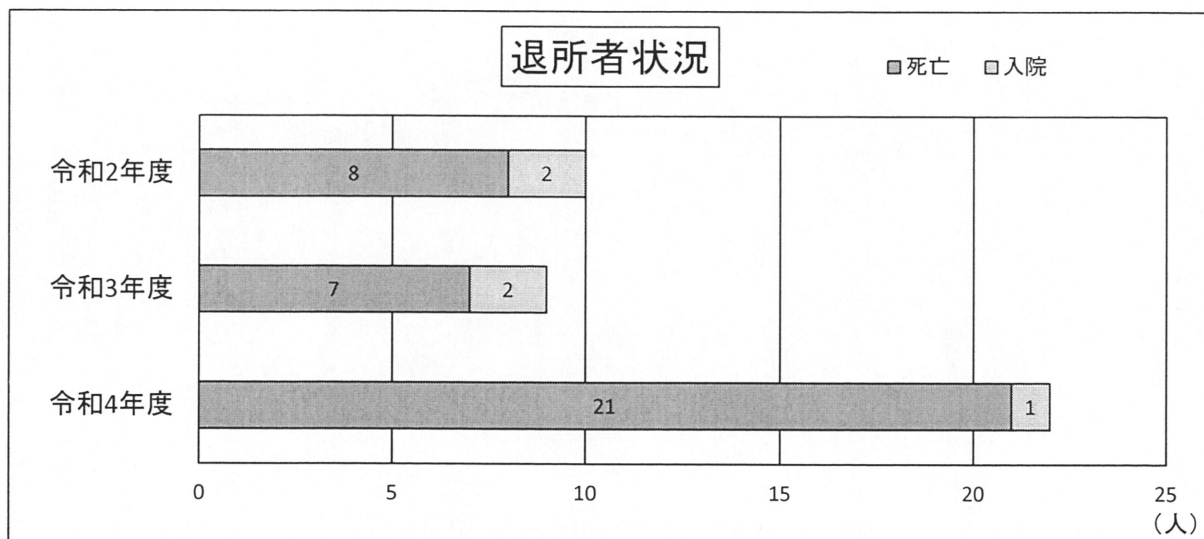
入退所者状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	入所者数			退所者数			月末入所者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	0	0	0	0	1	1	8	41	49
5月	0	2	2	1	1	2	7	42	49
6月	1	0	1	1	0	1	7	42	49
7月	0	1	1	0	0	0	7	43	50
8月	0	2	2	1	2	3	6	43	49
9月	2	2	4	1	3	4	7	42	49
10月	0	1	1	0	0	0	7	43	50
11月	0	0	0	1	1	2	6	42	48
12月	0	0	0	1	2	3	5	40	45
1月	1	2	3	0	3	3	6	39	45
2月	1	4	5	1	1	2	6	42	48
3月	1	1	2	0	1	1	7	42	49
計	6	15	21	7	15	22			



入所状況の内訳 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

月	人数	内訳		
		年齢	介護度	理由
4月	0	—	—	—
5月	2	96	要介護3	介護困難
		94	要介護4	介護者なし
6月	1	71	要介護3	介護困難
7月	1	98	要介護4	介護者なし
8月	2	93	要介護4	介護困難
		87	要介護4	介護困難
9月	4	96	要介護3	介護困難
		100	要介護4	介護困難
		78	要介護3	介護困難
		82	要介護4	介護困難
10月	1	92	要介護3	介護困難
11月	0	—	—	—
12月	0	—	—	—
1月	3	79	要介護3	介護困難
		88	要介護3	介護困難
		86	要介護3	介護困難
2月	5	78	要介護3	介護困難
		86	要介護3	介護困難
		90	要介護3	介護困難
		93	要介護3	介護困難
3月	2	96	要介護4	介護困難
		91	要介護3	介護困難
合計	21			



退所状況の内訳 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

月	人数	内訳		
		年齢	介護度	理由
4月	1	102	要介護4	死亡(看取り)
5月	2	72	要介護5	死亡(看取り)
		92	要介護4	死亡(看取り)
6月	1	90	要介護4	死亡(看取り)
7月	0	—	—	—
8月	3	98	要介護4	死亡(看取り)
		101	要介護4	死亡(看取り)
		88	要介護3	死亡(入院中)
9月	4	91	要介護3	死亡(看取り)
		97	要介護5	死亡(看取り)
		96	要介護3	入院継続
		93	要介護5	死亡(看取り)
10月	0	—	—	—
11月	2	88	要介護5	死亡(看取り)
		88	要介護4	死亡(入院中)
12月	3	89	要介護4	死亡(入院中)
		97	要介護3	死亡(看取り)
		101	要介護4	死亡(看取り)
1月	3	95	要介護5	死亡(看取り)
		102	要介護4	死亡(看取り)
		94	要介護5	死亡(看取り)
2月	2	90	要介護4	死亡(看取り)
		76	要介護5	死亡(入院中)
3月	1	79	要介護4	死亡(入院中)
合計	22			

特別養護老人ホームつくばの杜

在所期間構成表(令和5年3月31日現在)

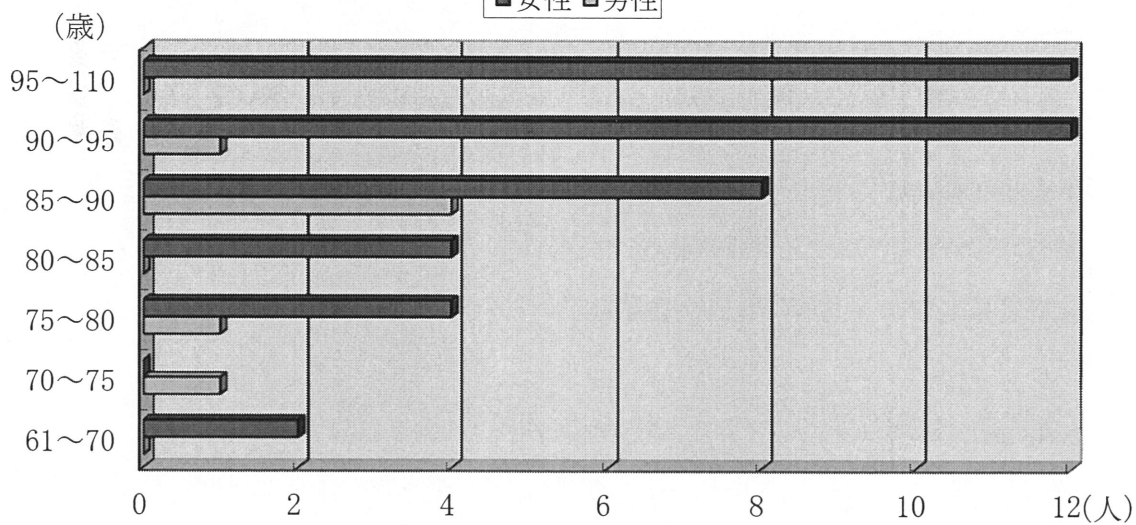
(単位:人)

性別	0～5年	5～10年	10～15年	15～25年	合計
男性	7	0	0	0	7
女性	33	6	2	1	42
合計	40	6	2	1	49

平均在所期間(令和5年3月31日現在)

男性	11ヶ月	(346日)
女性	3年7ヶ月	(1,339日)
平均	3年3ヶ月	(1,197日)

年齢別入所者状況
(令和5年3月31日現在)



【平均年齢】(令和5年3月31日現在) (単位:歳)

	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男性	72	93	84
女性	66	102	89
男女			88

特別養護老人ホームつくばの杜

入院状況(人数)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0
7月	0	0	1	0	0
8月	0	0	2	0	0
9月	0	0	1	0	0
10月	0	0	0	0	0
11月	0	0	1	1	0
12月	0	0	0	1	1
1月	0	0	1	2	0
2月	0	0	0	1	1
3月	0	0	0	0	0
計	0	0	6	5	2
1月平均入院実人数				1.1人	

入院状況(延べ日数)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0
7月	0	0	26	0	0
8月	0	0	43	0	0
9月	0	0	9	0	0
10月	0	0	0	0	0
11月	0	0	2	8	0
12月	0	0	0	9	12
1月	0	0	2	34	0
2月	0	0	0	10	9
3月	0	0	0	0	0
計	0	0	82	61	21
1月平均入院延べ日数				13.7日	

入所前の状況(令和5年3月31日現在)

		男性	女性
家庭	子と同居	3	27
	夫婦	2	1
	独居	1	14
病院	一般・療養型	0	0
	老健	0	0
その他		1	0
合	計	7	42

行事・レクリエーション実施状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

月	行事等
4月	
5月	端午の節句・母の日
6月	父の日
7月	七夕
8月	
9月	敬老会
10月	運動会
11月	文化祭
12月	忘年会・クリスマス
1月	新年祝賀会
2月	節分
3月	ひなまつり

(*但し、毎月の行事である誕生会は除く)

特別養護老人ホームつくばの杜

給食に関する状況

栄養のバランス、年齢構成に添った栄養量を満たし、利用者の意見を取り入れながら実施した。
(令和5年3月31日現在)

栄養素	所要量	栄養素	所要量
エネルギー	1414Kcal	ビタミンA	573 μ g
タンパク質	52.2mg	ビタミンB1	0.85mg
カルシウム	561mg	ビタミンB2	0.95mg
鉄	6.1mg	ビタミンC	100mg
脂質	39g	塩分	7.5g

食事形態/内容(令和5年3月31日現在)

主食	ご飯	21人
	お粥	20人
	ペースト	9人
副食	常食	15人
	一口大	7人
	刻み	16人
	ペースト	12人

利用器具(令和5年3月31日現在)

箸のみ	19人
箸・スプーン	1人
スプーン	29人
特殊スプーン	8人
特別食器	9人
経管栄養	1人

療養食加算(令和5年3月31日現在)

減塩食療法等(心臓病食に準じる)	6人
腎臓病食	0人
貧血食	2人
糖尿病食	7人
脂質異常食	0人
肝臓食	3人
合計	18人

嗜好調査 年 1回
残菜調査 毎日

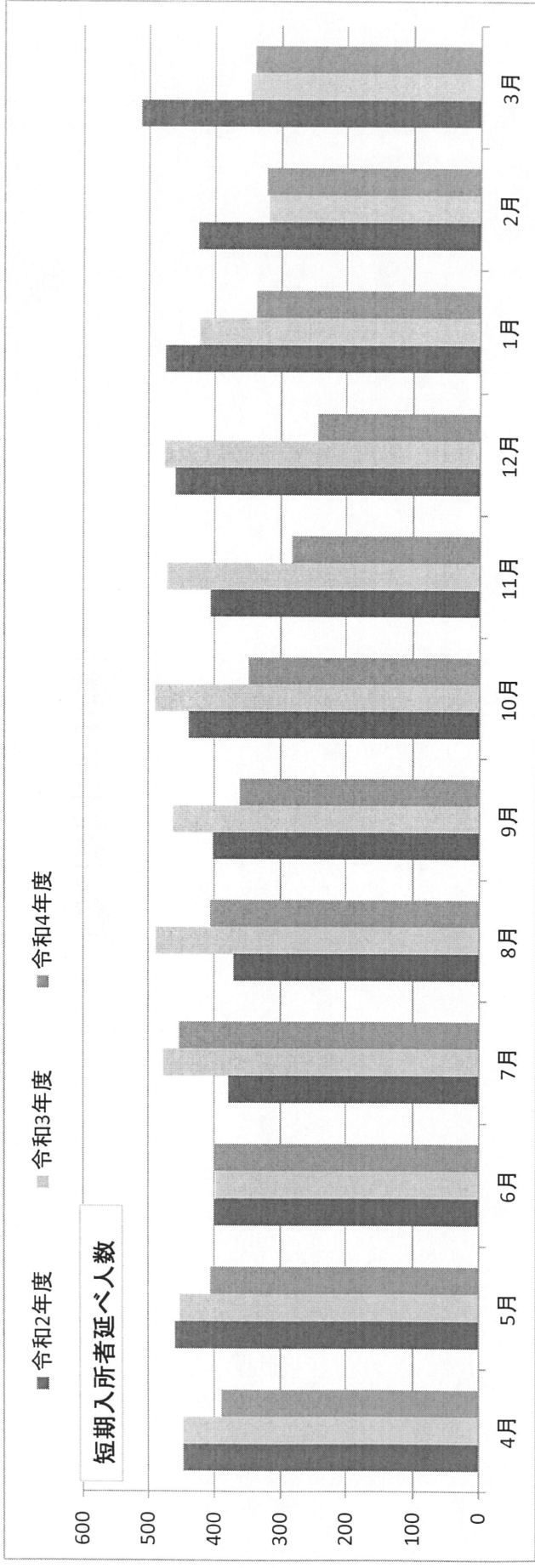
胃ろう栄養による流動食提供	1人
---------------	----

令和4年度選択食・行事食実施状況(選択食は未実施)

月日	行事名	献立
4月30日	行事食	(誕生会)抹茶・たんぼぼの練り切り
5月8日	行事食	(端午の節句・母の日)お茶・和菓子
5月25日	行事食	(誕生会)紅茶・プリン
6月19日	行事食	(父の日)お茶・和菓子
6月29日	行事食	(誕生会)紅茶・チョコケーキ
7月27日	行事食	(誕生会・七夕)サイダー・七夕ゼリー
8月31日	行事食	(誕生会)お茶・スイカわり

特別養護老人ホームつくばの杜

9月21日	行事食	(誕生会・敬老会)お茶・紅白まんじゅう・お祝い御膳
10月26日	行事食	(誕生会・運動会)紅茶・モンブラン
11月30日	行事食	(誕生会)お茶・さつまいも
12月24日	行事食	(誕生会・忘年会)お茶・コーヒー・チョコケーキ・ノンアル (クリスマスメニュー)エビピラフ・たらのムニエル・トマトのコンポート等
12月31日	行事食	(おおみそか)年越しそば・えび天・青菜の和え物・果物
1月1日	行事食	(元旦)赤飯・祝い肴3種・清汁
1月4日	行事食	(御用始め)ちらし寿司・寿煮しめ・清汁
1月7日	行事食	(七草)七草がゆ・松風焼き・豆腐の旨煮・さつまいもの甘煮・みそ汁
1月11日	行事食	(鏡開き)お汁粉風デザート・お茶
1月25日	行事食	(誕生会)玄米茶・紅白まんじゅう
2月3日	行事食	(節分)福豆ごはん・いわし生姜煮・こんにゃくの金平・けんちん汁
2月14日	行事食	(バレンタイン)ちらし寿司・とりの煮物・青菜のピーナツ和え・清汁
2月25日	行事食	(誕生会)紅茶・洋菓子
3月3日	行事食	(ひな祭り)お茶・練り切り・ちらし寿司・お煮しめ・卵豆腐
3月4日	行事食	(誕生会)抹茶・おやき(今川焼き)



短期入所者
延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	447	459	400	379	371	402	439	406	459	474	425	512	5,173
令和3年度	447	452	397	477	488	462	489	471	475	423	319	347	5,247
令和4年度	389	406	400	453	406	362	349	283	243	338	322	340	4,291

利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	82.8%	82.3%	74.1%	67.9%	66.5%	74.4%	78.7%	75.2%	82.3%	84.9%	84.3%	91.8%	78.8%
令和3年度	82.8%	81.0%	73.5%	85.5%	87.5%	85.6%	87.6%	87.2%	85.1%	75.8%	63.3%	62.2%	79.8%
令和4年度	72.0%	72.8%	74.1%	81.2%	72.8%	67.0%	62.5%	52.4%	43.5%	60.6%	63.9%	60.9%	65.3%

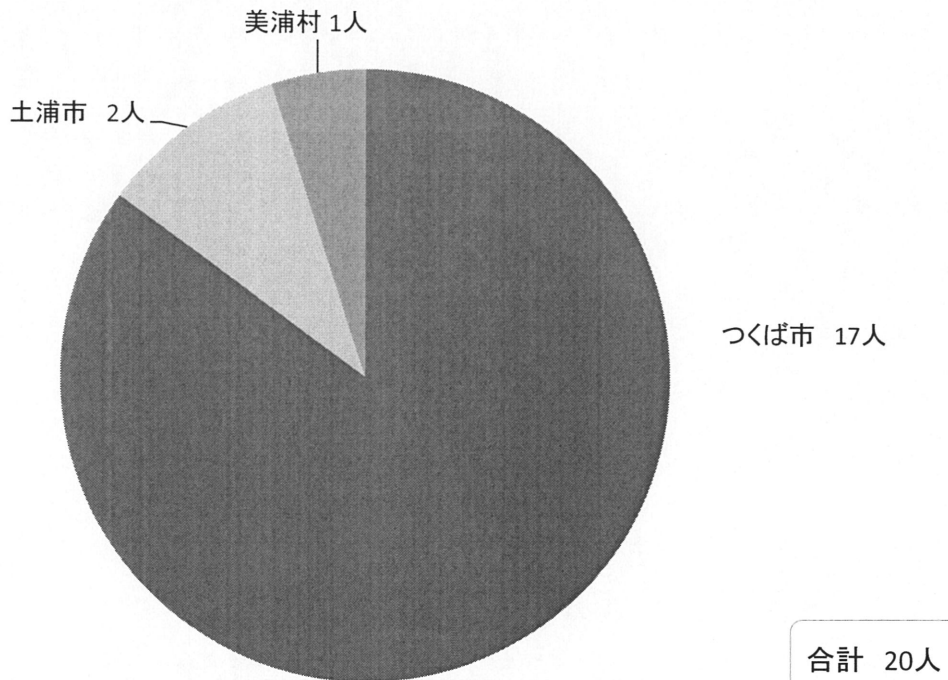
R4上半期 73.3%

1日平均利用人数

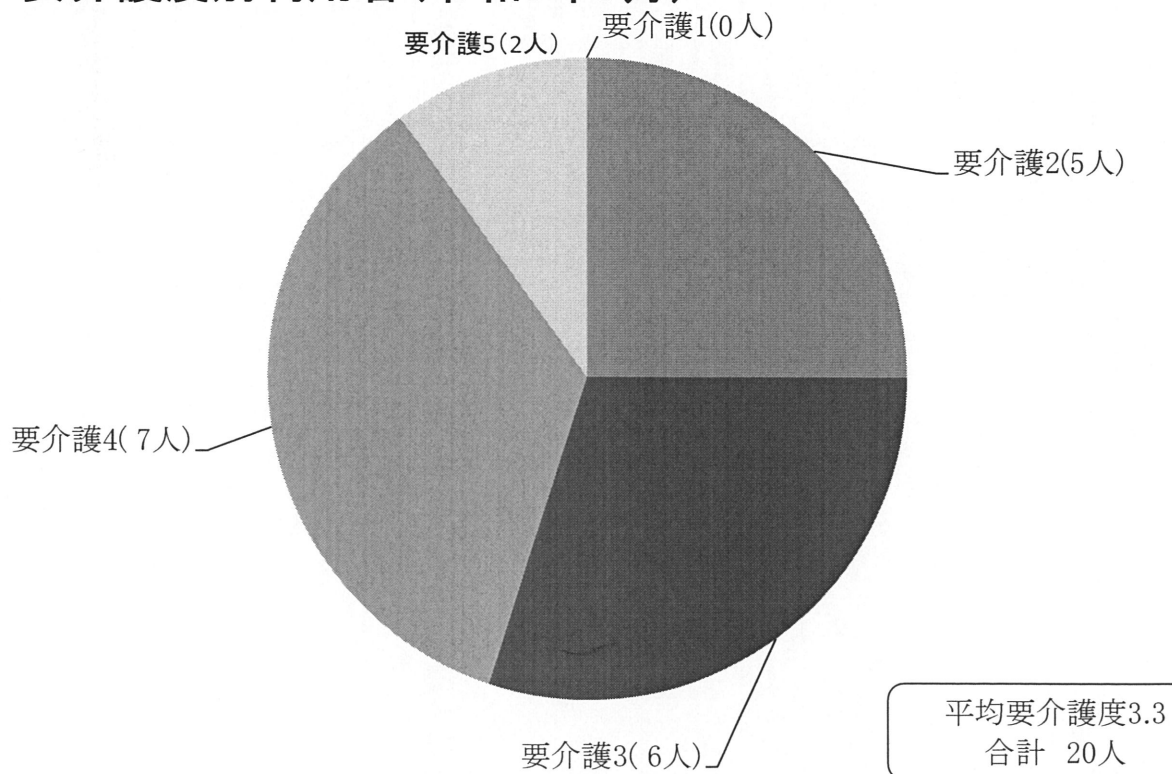
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	14.9	14.8	13.3	12.2	12.0	13.4	14.2	13.5	14.8	15.3	15.2	16.5	14.2
令和3年度	14.9	14.6	13.2	15.4	15.7	15.4	15.8	15.7	15.3	13.6	11.4	11.2	14.4
令和4年度	13.0	13.1	13.3	14.6	13.1	12.1	11.3	9.4	7.8	10.9	11.5	11.0	11.8

R4上半期 13.2

市町村別利用者(令和5年3月)



要介護度別利用者(令和5年3月)



特別養護老人ホーム

会議・研修状況等
① 施設内研修

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容	令和4年度
認知症に関する研修	令和4年4月15日	全職種	藤澤 廣子	・認知症高齢者の現状・認知症の医学的理解・認知症の心理的理解	
プライバシーの保護に関する研修	令和4年6月17日	全職種	藤澤 廣子	・個人情報保護とプライバシーの保護について	
法令遵守に関する研修	令和4年8月19日	全職種	藤澤 廣子	・モラルに関する知識と理解・法令遵守の基礎研修	
消防訓練研修	令和4年8月30日	全職種	(株)アメリジヤパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練	
身体拘束等の適正化の職員研修	令和4年9月14日	介護職員 看護職員	藤澤 廣子	・身体拘束について学んだ	
感染症対策研修	令和4年10月7日	全職種	藤澤 廣子	・新型コロナウイルス感染症の対応・その他共有事項	
消防訓練研修	令和5年2月22日	全職種	(株)アメリジヤパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練 ・通報訓練・消火訓練等	

※入浴委員会、排泄委員会、リハビリ身体拘束委員会、食事委員会、レクリエーション委員会、生活環境委員会、毎月実施
感染症委員会、リスクマネジメント委員会は随時実施

特別養護老人ホーム

研修状況等

② 施設外研修

研修名	開催時期	参加職種	研修内容	令和4年度
施設長・管理者研修会	令和4年8月5日	施設長	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員ベースアップ等支援加算についての説明 新型コロナウイルス流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業費補助金についての説明 	
安全運転管理者等講習	令和5年1月27日	事務長	<ul style="list-style-type: none"> 法令、道路交通の現状と交通事故の実態 運転管理 運転指導と安全運転の基本 交通安全教育映画の視聴 	

〔第27期〕

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜

令和4年度ケアハウス勘翁記念ホームつくばの杜事業実施報告書

1. 実施状況

満60歳以上で、家庭環境や住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な高齢者に対し、低額な料金で居室を提供し、入居者が心身ともに健康で明るく自立した生活を送っていただけるような「安心と安全のある住まいや食事の提供、介護予防並びに生活支援」を目指した各種サービスの提供に努めた。

2. 具体的サービス全般事項

ケアハウスという生活の場において、何よりも利用者の主体性とプライバシーの確保に重点を置き、生きがい確保のための施設行事等を実施した。

(1) 日常生活援助

ケアハウス入居者の加齢に伴う虚弱化や重度化の傾向が年々著しく、身体的介護その他、精神的ケアが必要な状態となっている利用者（要介護者）が多くなっている。これらの現状の改善等を図るべく日常の相談援助・直接処遇の他、外部のホームヘルパーやデイサービスなどを導入して対応した。

また入居者にとって身体機能の低下から生ずる生活の不便さや精神的ケアに関しては、家族への連絡・報告をして、入居者・家族・職員が協力し援助を行った。

(2) 生きがい生活の確保

年間を通じて、外食会（テイクアウト）をし、入居者にとって日常的に気分転換になるような機会を提供した。

(3) 安全管理

入居者の生命と財産を守るために、職員等に対して防災管理の徹底を図るとともに、防災訓練などを実施した。

(4) 健康・衛生管理

つくば市健診・レントゲン検診・インフルエンザの予防接種など、年間を通じて定期的な健康診断を受けられる機会を提供するとともに、診断データより適切な医療機関などへの連携を図った。

また、ノロウイルスやインフルエンザなどの施設内感染予防対策のため情報提供をし、清掃、手洗い、手指消毒、うがいの実施を徹底した。

さらに新型コロナウイルスの国内感染が拡大したため、入居者には外出自粛及び毎日の検温、手指消毒、マスクの着用を実施した。また、日常生活では入浴・食事の際の

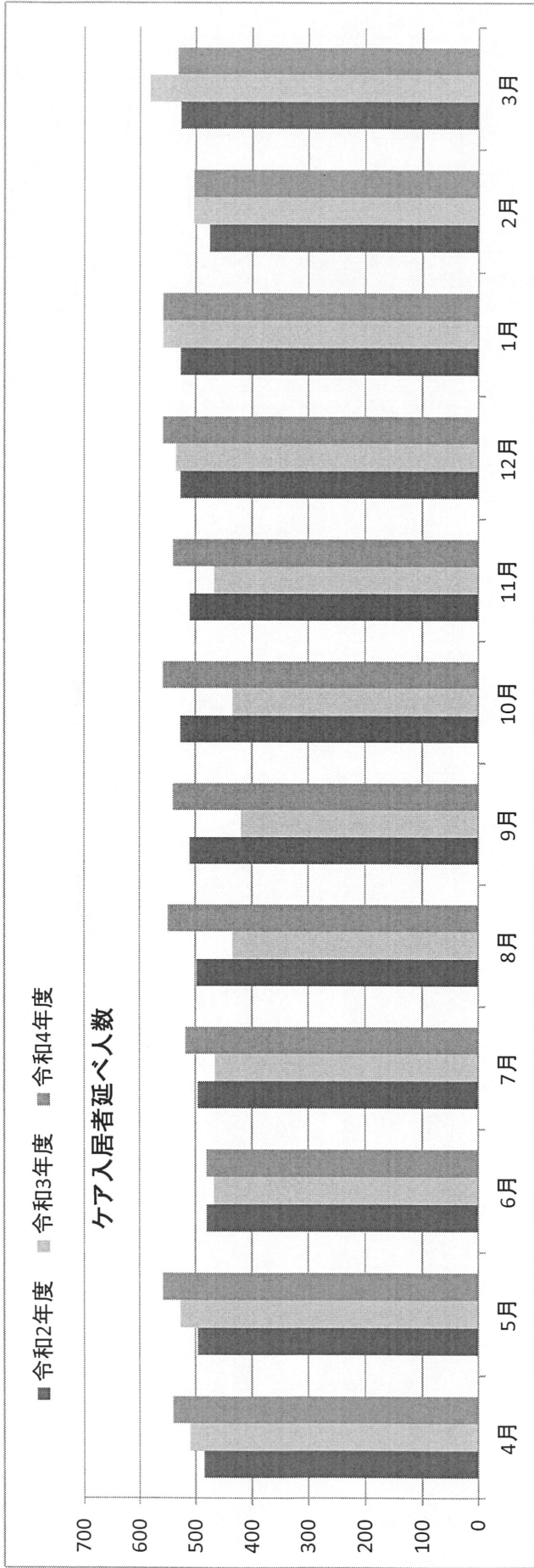
三密のリスクを減らす為の対策をとった。しかしながら、令和4年12月5日に1人目の感染者が発生し、12月11日までに4名の入居者が新型コロナウイルスに感染し、居室にて療養した。残りの入居者は不要不急の外出等の制限・消毒の徹底・三密回避等、協力いただき感染拡大を防ぐことができた。

(5) 栄養給食管理

家庭の味を基本として、四季の行事に応じた行事食を充実させることや調理する雰囲気や匂いからも食事を楽しめる様な食事を提供した。また、食器食材料共に衛生的に扱い、速やかに正しい調理を行うことで入居者に少しでも喜ばれ、体調維持できる食事作りに努めた。

(6) 行事・レクリエーション・クラブ活動など

入居者の希望と自主性に基づく行事などを企画実施した。



ケア入所者
延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	485	496	480	496	498	510	527	510	527	527	476	527	6,059
令和3年度	510	527	467	465	434	420	434	467	535	558	504	582	5,903
令和4年度	540	558	480	518	549	540	558	540	558	558	504	532	6,435

利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	77.0%	76.2%	76.2%	76.2%	76.5%	81.0%	81.0%	81.0%	81.0%	81.0%	81.0%	81.0%	79.1%
令和3年度	81.0%	81.0%	74.1%	71.4%	66.7%	66.7%	66.7%	74.1%	82.2%	85.7%	85.7%	89.4%	77.0%
令和4年度	85.7%	85.7%	76.2%	79.6%	84.3%	85.7%	85.7%	85.7%	85.7%	85.7%	85.7%	81.7%	84.0%

R4上半期 82.9%

1日平均利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	16	16	16	16	17	17	17	17	17	17	17	17	16.7
令和3年度	17	17	15	15	14	14	14	17	18	18	18	19	16.3
令和4年度	18	18	16	17	18	18	18	18	18	18	18	17	17.7

R4上半期 17.5

ケアハウスつくばの杜

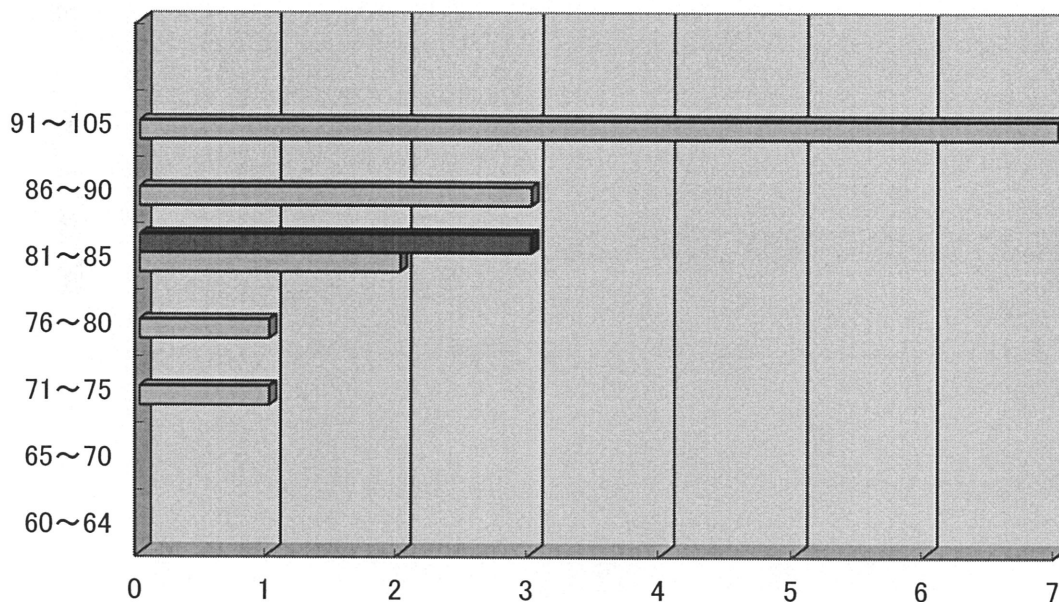
入居者数(令和5年3月31日現在)

	人数
男性	3
女性	14
計	17

平均年齢(令和5年3月31日現在)

	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	81	83	82
女	74	94	87
男女	-	-	86

ケアハウス年齢別入居者状況(令和5年3月31日現在)



	60~64	65~70	71~75	76~80	81~85	86~90	91~105
■男					3		
□女			1	1	2	3	7

入退居者状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	入居者数			退居者数			月末入居者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
5月	0	0	0	1	1	2	3	13	16
6月	0	0	0	0	0	0	3	13	16
7月	1	0	1	0	0	0	4	13	17
8月	0	1	1	0	0	0	4	14	18
9月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
10月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
11月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
12月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
1月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
2月	0	0	0	0	0	0	4	14	18
3月	0	0	0	1	0	1	3	14	17
計	1	1	2	2	1	3			

退居理由(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

退居理由	男	女	計	退居者在居期間	
介護老人福祉施設	0	1	1	* 最小期間	2ヶ月
老人保健施設	1	0	1	* 最長期間	10年2ヶ月
グループホーム	0	0	0	* 平均期間	3年7ヶ月
有料老人ホーム	0	0	0		
他ケアハウス	0	0	0		
医療機関	0	0	0		
在宅	1	0	1		
その他	0	0	0		
死亡	0	0	0		
計	2	1	3		

事務費階層区分(令和5年3月31日現在)

対象収入による階層区分		基本利用料	男	女	計
		(生活費、事務費、管理費)			
1	150万円以下(夫婦)	74,912	0	0	0
	150万円以下(単身)	77,912	1	9	10
2	150万1円～160万円以下	80,912	0	0	0
3	160万1円～170万円以下	83,912	0	0	0
4	170万1円～180万円以下	86,912	0	1	1
5	180万1円～190万円以下	89,912	0	0	0
6	190万1円～200万円以下	92,912	0	1	1
7	200万1円～210万円以下	97,912	1	0	1
8	210万1円～220万円以下	102,912	0	0	0
9	220万1円～230万円以下	107,912	1	1	2
10	230万1円～240万円以下	112,912	0	2	2
11	240万1円～250万円以下	117,912	0	0	0
12	250万1円～260万円以下	124,912	0	0	0
13	260万1円～270万円以下	131,912	0	0	0
14	270万1円～280万円以下	138,912	0	0	0
15	280万1円～290万円以下	145,912	0	0	0
16	290万1円～300万円以下	152,912	0	0	0
17	300万1円～310万円以下	157,912	0	0	0
18	310万1円以上	160,312	0	0	0
計			3	14	17

要介護認定の状況(令和5年3月31日現在)

介護区分	男	女	計
自立	0	1	1
要支援1	1	3	4
要支援2	1	8	9
要介護1	0	2	2
要介護2	1	0	1
要介護3	0	0	0
計	3	14	17

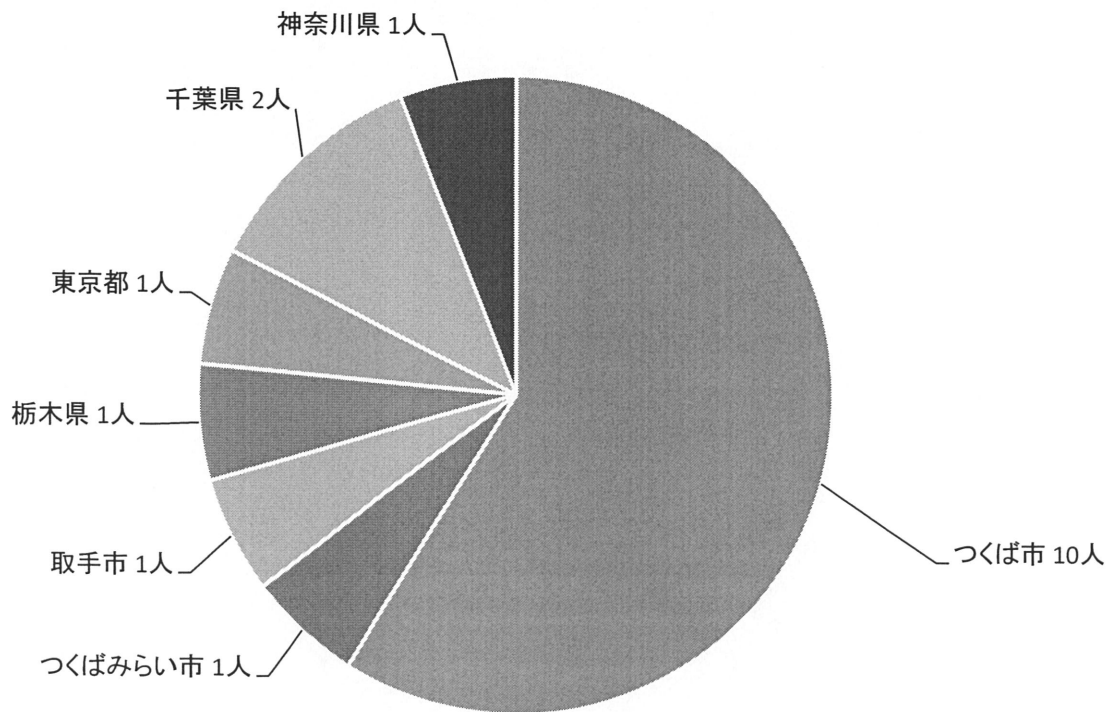
介護保険サービス利用状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

サービスの種類	男	女	計
訪問介護	0	0	0
福祉貸与	1	4	5
ショートステイ	1	1	2
デイサービス	1	7	8
訪問看護	3	12	15

入院者状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	入院者	入院日数		入院者	入院日数
4月	0	0	10月	0	0
5月	0	0	11月	0	0
6月	0	0	12月	0	0
7月	0	0	1月	1	7
8月	0	0	2月	1	1
9月	0	0	3月	0	0
			計	2	8

入居前所在地(令和5年3月31日)



合計 17人

クラブ活動実施状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

活 動 内 容	開催状況
書道	月1回

行事实施状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

月 日	行事名	参加人数
令和4年4月13日	食事会(とんQ)	18人
6月22日	誕生会(4・5・6月生まれ)	14人
7月7日	食事会(銀のさら)	16人
8月25日	誕生会(7・8月生まれ)	16人
9月21日	敬老会(久月の和菓子)	18人
9月30日	食事会(ととや)	16人
11月9日	食事会(まこと食堂)	14人
11月25日	誕生会(9・10・11月生まれ)	17人
12月21日	クリスマス・忘年会	18人
令和5年1月16日	食事会(かねき一ノ蔵)	16人
1月27日	誕生会(12・1・2月生まれ)	13人
3月10日	おひな様・茶会(扇屋)	14人

* 食事会は、すべてテイクアウトです

研修状況等

① 施設内研修

令和4年度

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
認知症に関する研修	令和4年4月15日	全職種	藤澤 廣子	・認知症高齢者の現状 ・認知症の医学的理解 ・認知症の心理的理解
プライバイシーの保護に関する研修	令和4年6月17日	全職種	藤澤 廣子	・個人情報保護とプライバシーの保護について
法令遵守に関する研修	令和4年8月19日	全職種	藤澤 廣子	・モラルに関する知識と理解 ・法令遵守の基礎研修
消防訓練研修	令和4年8月30日	全職種	(株)アメニティ ジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練
感染症対策研修	令和4年10月7日	全職種	藤澤 廣子	・新型コロナウイルス感染症の対応 ・その他共有事項
消防訓練研修	令和5年2月22日	全職種	(株)アメニティ ジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練 ・通報訓練・消火訓練等

〔第27期〕

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

つくばの杜指定通所介護事業所

令和4年度つくばの杜指定通所介護事業実施報告書

1. 実施状況

介護状態または要支援状態にある高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者家族の介護負担の軽減を図る為、入浴・排泄・食事・送迎、健康チェックやレクリエーション等のサービスを提供した。また、事業の実施にあたり関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスの密な連携を図り総合的なサービスを提供した。また、祝日の営業を加えて利用者の確保にも努めた。

2. ケアプランに基づくサービス提供

居宅サービス計画書の計画に基づき通所介護計画を作成し、利用者及びその家族に計画を説明し同意を得ながらサービスを提供した。

3. 利用者にあわせたサービス

レクリエーション活動を通して、ADLの状態に応じてプログラムの内容を策定した。プログラムの内容は職員全員で検討し、マンネリ化しないよう季節に応じたプログラムや自主的に活動できるプログラム等を実施した。また、日常生活の基本的な動作の維持・向上のために集団体操などの機能訓練を行った。

認知症高齢者についても、利用者の状況を常に把握することで利用者が集団の中で孤立しないようなプログラムや援助を実施した。徘徊のある利用者に対しては、職員の目が離れないように取り組んだ。

4. 生活指導

利用者の生活状況を把握することにより、安定した在宅生活を継続できるよう援助を行った。具体的には利用者・家族間の連絡調整のほか、自立支援のためのプログラムや利用日の調整等を行った。

5. 介護

一日の利用を通して、利用者が安全かつ快適に過ごせるように配慮し、食事・移動・排泄の介助を提供した。また、利用者が在宅において自立した生活が送れるように、個別の能力に応じた介護・援助を行った。

6. 健康管理

毎日の健康状態の把握のため血圧測定・検温・脈拍などの看護師によるバイタルチェック実施し健康管理を行った。その他利用者に応じ利用者の健康が悪化した場合は適切に対応し必要な処置をとった。また、状態の観察により医療機関への受診が必要と判断した場合には、家族やケアマネジャーに報告し適切な対応をしていただくよう助言した。

7. 入浴

在宅での入浴が困難な利用者に対して介護負担軽減と身体清潔保持のため入浴サービスを行った。介護度が重い利用者に対してはシャワー浴でサービスを提供した。

また、体調の変化に留意し、看護・介護職員が協力して安心・安全に入浴して頂けるサ

ービスを提供した。

8. 送迎

利用者宅まで事故の無いように注意を払い送迎を実施し、車両の安全点検を毎日実施し、定期的な車両整備を行った。

9. 栄養給食管理

家庭の味を基本として四季の行事に応じた行事食を提供し調理する雰囲気や匂いからも食事を楽しめるように食事を提供した。また、食器・食材料共に衛生的に扱い速やかに正しい調理を行うことで利用者に少しでも喜ばれ、体調維持できる食事作りに努めた。新型コロナウイルス感染拡大により、外食が出来なかったため、年に数回レストランにお弁当を注文し楽しみの一つとした。

10. 衛生管理

ノロウイルスやインフルエンザ・新型コロナウイルス等の施設内感染対策のため情報提供をして事業所の共有部分の清掃、手洗い、手指消毒、うがい、検温、マスク着用の実施を徹底した。利用者が座るテーブルにアクリル板を設置した。また、毎日の業務終了時にテーブル・椅子・ベッド柵の消毒を次亜塩素酸ナトリウムを使用し実施した。

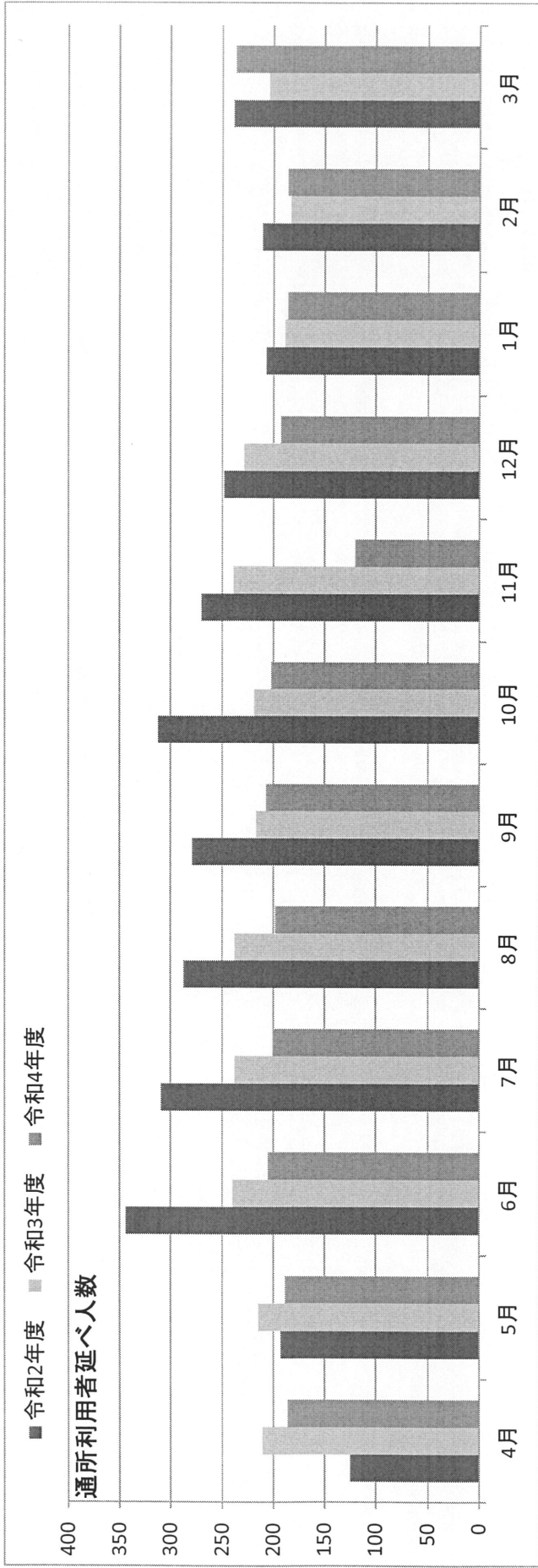
しかしながら、令和4年11月10日から11月24日までに職員4名・利用者4名の新型コロナウイルス感染者が発生し、11月10日から11月21日まで営業を停止した。その間、利用者宅を訪問し抗原検査を実施した。また、独居利用者宅には昼食弁当を届けて安否確認を行った。

11. 安全管理

利用者の生命と財産を守るために、職員等に対して防災管理の徹底を図るとともに、防災訓練を実施した。

12. 運営推進会議

1回目の会議（令和4年9月）は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、会議の構成員（地域の民生委員、市職員、利用者、家族、施設評議員）には活動内容・利用状況・アンケート等の情報を書面で送付した。会議構成員からは郵送等により、要望・意見の収集を行った。意見に対しては文書にて回答書を送付することで、ご理解いただいた。2回目の会議（令和5年3月）は新型コロナウイルスの感染者数が、減少したため対面にて実施した。



通所利用者数
延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	125	193	344	309	287	279	312	270	248	207	211	239	3,024
令和3年度	211	215	240	238	238	217	219	239	229	189	183	204	2,622
令和4年度	186	189	205	200	198	207	202	120	193	186	186	237	2,309

R2.4.11～5/10まで休止・R4.11.11～11/20まで休止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

利用率

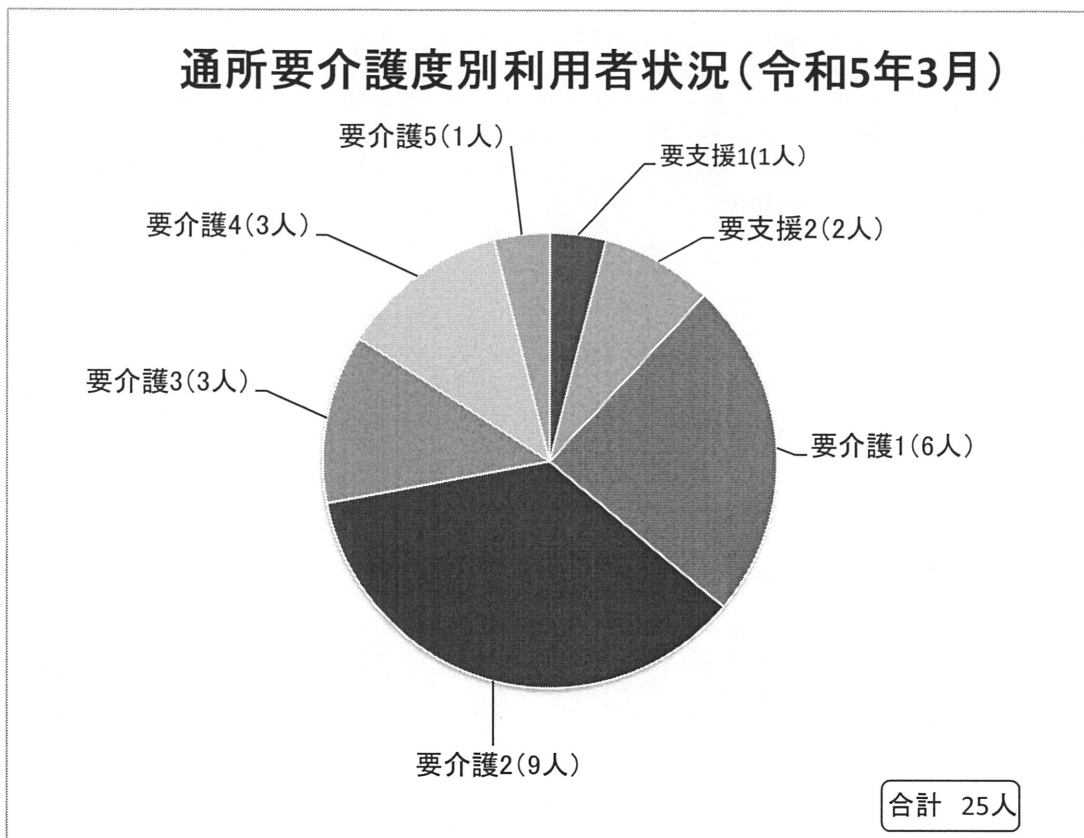
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	77.2%	59.6%	73.5%	68.7%	63.8%	64.6%	64.2%	65.2%	53.0%	50.0%	53.3%	51.1%	62.0%
令和3年度	46.9%	51.9%	51.3%	52.9%	52.9%	50.2%	46.8%	51.1%	48.9%	43.8%	42.4%	42.0%	48.4%
令和4年度	39.7%	40.4%	43.8%	42.7%	40.7%	44.2%	43.2%	25.6%	41.2%	43.1%	43.1%	48.8%	41.4%

R4上半期 41.9%

1日平均利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	13.9	10.7	13.2	12.4	11.5	11.6	11.6	11.7	9.5	9.0	9.6	9.2	11.2
令和3年度	8.4	9.3	9.2	9.5	9.5	9.0	8.4	9.2	8.8	7.9	7.6	7.6	8.7
令和4年度	7.2	7.3	7.9	7.7	7.3	8.0	7.8	4.6	7.4	7.8	7.8	8.8	7.4

R4上半期 7.5



年間行事

月	行事名
4月	・藤の花の制作
5月	・あじさいの制作 ・ローズガーデンドライブ
6月	・朝顔の制作
7月	・ひまわりの制作
8月	・ぶどう、コスモスの制作 ・ハスの花見物ドライブ
9月	・秋祭り ・松見公園、水郷公園ドライブ
10月	・運動会 ・紅葉ドライブ
11月	
12月	・忘年会
1月	・新年会 ・梅の花制作
2月	
3月	・お花見弁当 ・桜のお花見ドライブ ・お雛様飾り制作

毎月実施(ミニ喫茶・ビンゴ大会・お菓子のつかみ取り・じゃんけん大会)

研修状況等

① 施設内研修

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容	令和4年度
認知症に関する研修	令和4年4月15日	全職種	藤澤 廣子	・認知症高齢者の現状・認知症の医学的理解・認知症の心理的理解	
プライバシーの保護に関する研修	令和4年6月17日	全職種	藤澤 廣子	・個人情報保護とプライバシーの保護について	
法令遵守に関する研修	令和4年8月19日	全職種	藤澤 廣子	・モラルに関する知識と理解・法令遵守の基礎研修	
消防訓練研修	令和4年8月30日	全職種	(株)アメリティジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練	
感染症対策研修	令和4年10月7日	全職種	藤澤 廣子	・新型コロナウイルス感染症の対応・その他共有事項	
消防訓練研修	令和5年2月22日	全職種	(株)アメリティジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練 ・通報訓練・消火訓練等	

② 施設外研修

研修名	開催時期	参加職種	研修内容	令和4年度
「LJFE」に関する研修	令和4年9月29日	相談員	・科学的介護情報システム(LJFE)についての説明等	

〔第22期〕

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

つくばの杜指定居宅介護支援事業所

令和4年度つくばの杜指定居宅介護支援事業実施報告書

1. 実施状況

要支援・要介護状態になられた方が、居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るように、また家族が心身共に安定した生活が送れるように、相談、介護予防サービス計画、居宅サービス計画の作成等の支援活動に努めた。

2. 相談援助

電話や訪問等を行い、介護上の相談や居宅サービス計画に関する相談に応じたり、的確な情報を提供した。

3. 要介護認定等の申請に係わる援助

要介護認定（新規・更新・変更）の申請、住宅改修費支給申請書などの諸手続きの代行を行った。

4. 介護予防サービス計画書、居宅サービス計画書作成に係わる援助

利用者や家族の希望を尊重した居宅サービス計画書を作成しました。作成時抱えている問題や解決すべき課題を分析し、心身の状態を考慮しました。

サービス開始に伴い、保健・医療・福祉・サービス事業者との、連絡調整・モニタリング・担当者会議・その他苦情相談を行った。

5. 介護保険施設への紹介

利用者が在宅において日常生活を営むことが困難となったと認められる場合、または利用者が介護保険施設への入所を希望された時は、介護保険施設への紹介、その他便宜の提供を行った。

6. 要介護認定調査

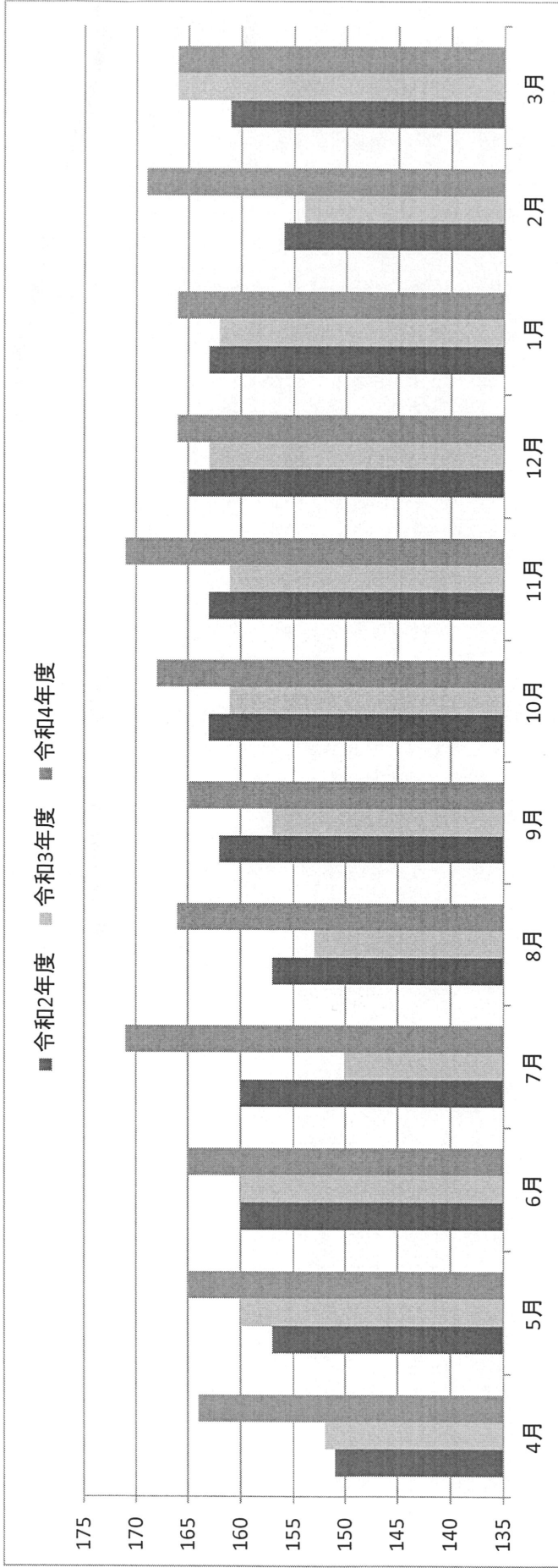
市町村から委託を受けて、自宅や施設・入院先へ伺い、日常生活動作の状況を聞くなど項目にしたがって調査を行った。

7. 各種会議、研修への参加

施設内会議への参加、つくば市内の介護支援専門員連絡会、施設内・外の研修等へオンラインにて参加した。

8. 感染症対策について

- ・出勤前、退勤前に検温を行うなどの体調チェックを行った。
- ・マスク着用、手指の消毒、うがい、手洗いの徹底を実施した。
- ・訪問時に利用者の体調について必ず確認を行い、状況に応じて家族、主治医、サービス事業者間で連携をとった。



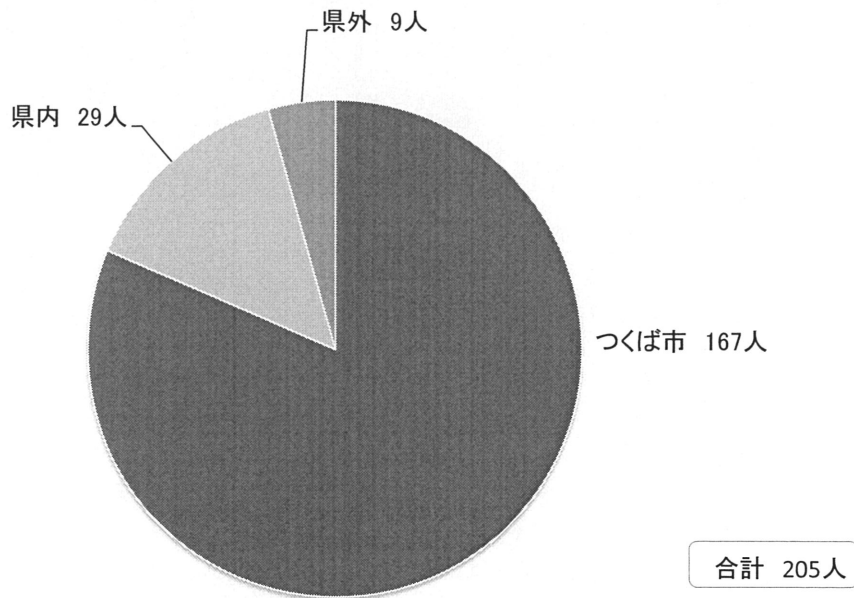
居宅介護

サービス利用換算人数(要介護=1人×1.0・要支援(支援のみ)=1人×0.5)

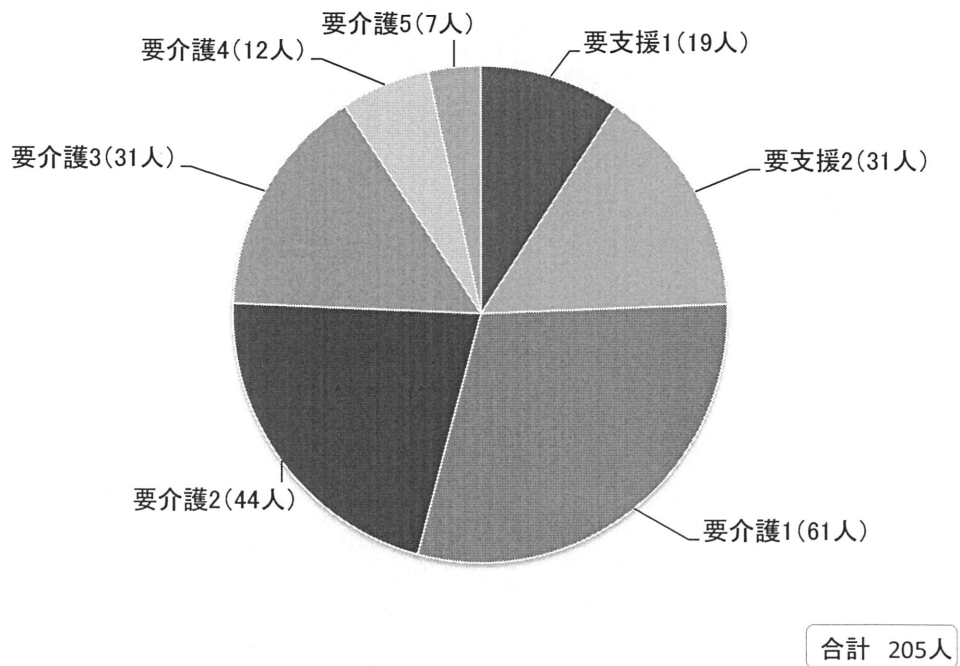
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	151	157	160	160	157	162	163	163	165	163	156	161	1,918
令和3年度	152	160	160	150	153	157	161	161	163	162	154	166	1,899
令和4年度	164	165	165	171	166	165	168	171	166	166	169	166	2,002

つくばの杜指定居宅介護支援事業所

居宅介護支援市町村別利用者数(令和5年3月)



居宅要介護度別利用者状況(令和5年3月)



研修状況等

① 施設内研修

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容	令和4年度
認知症に関する研修	令和4年4月15日	全職種	藤澤 廣子	・認知症高齢者の現状・認知症の医学的理解・認知症の心理的理解	
プライバシーの保護に関する研修	令和4年6月17日	全職種	藤澤 廣子	・個人情報保護とプライバシーの保護について	
法令遵守に関する研修	令和4年8月19日	全職種	藤澤 廣子	・モラルに関する知識と理解・法令遵守の基礎研修	
消防訓練研修	令和4年8月30日	全職種	㈱アメリテイ ジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練	
感染症対策研修	令和4年10月7日	全職種	藤澤 廣子	・新型コロナウイルス感染症の対応・その他共有事項	
消防訓練研修	令和5年2月22日	全職種	㈱アメリテイ ジャパン	・感染症の影響により職員のみによる縮小訓練 ・通報訓練・消火訓練等	

② 施設外研修

研修名	開催時期	参加職種	研修内容	令和4年度
成年後見制度相談会	令和4年7月22日	介護支援専門員	・弁護士に相談する場合の対処方法 ・成年後見制度を利用する場合の対処方法	
介護支援専門員更新研修	令和4年8月16日～ 令和4年11月22日	介護支援専門員	・介護保険制度の現状と課題について	
主任介護支援専門員更新研修	令和4年11月30日～ 令和5年1月11日	介護支援専門員	・介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向について	